

柏市議会令和7年第2回定例会会議録（第1日）

○

令和7年6月6日（金）午後1時2分開議

議事日程第1号

- 日程第1 会期の決定
- 日程第2 会議録署名議員の指名
- 日程第3 市政一般報告
- 日程第4 議案（第1号～第21号）
- 日程第5 休会に関する件

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（33名）

1 番	内 田 博 紀 君	2 番	田 口 康 博 君
3 番	上 橋 しほと 君	4 番	北 村 和 之 君
5 番	永 山 智 仁 君	6 番	伊 藤 誠 君
7 番	渡 辺 裕 二 君	8 番	小 川 百合子 君
9 番	渡 邊 晋 宏 君	10 番	桜 田 慎太郎 君
11 番	福 元 愛 君	12 番	佐 藤 浩 君
13 番	矢 澤 英 雄 君	15 番	武 藤 美津江 君
16 番	若 狭 朋 広 君	17 番	鈴 木 清 丞 君
18 番	中 島 俊 君	19 番	小 松 幸 子 君
20 番	塚 本 竜太郎 君	21 番	村 越 誠 君
22 番	阿比留 義 顯 君	24 番	後 藤 浩一郎 君
25 番	末 永 康 文 君	26 番	渡 部 和 子 君
27 番	林 紗絵子 君	28 番	松 本 寛 道 君
29 番	岡 田 智 佳 君	30 番	林 伸 司 君
31 番	田 中 晋 君	33 番	助 川 忠 弘 君
34 番	古 川 隆 史 君	35 番	山 田 一 一 君
36 番	坂 卷 重 男 君		

欠席議員（3名）

14 番	平 野 光 一 君	23 番	円 谷 憲 人 君
32 番	橋 口 幸 生 君		

説明のため議場へ出席した者

〔市長部局〕

市 長 太 田 和 美 君 副 市 長 染 谷 康 則 君

副市長	奥田 謁 夫 君	上下水道事業 管理者	飯田 晃 一 君
危機管理部長	熊井 輝 夫 君	総務部長	鈴木 実 君
企画部長	小島 利 夫 君	財政部長	中山 浩 二 君
広報部長	稲荷田 修 一 君	広報部理事	宮本 等 君
市民生活部長	永塚 洋 一 君	健康医療部長	高橋 裕 之 君
健康医療部理事	吉田 みどり 君	健康医療部理事	小倉 孝 之 君
福祉部長	矢部 裕美子 君	こども部長	依田 森 一 君
環境部長	後藤 義 明 君	経済産業部長	込山 浩 良 君
都市部長	坂 齊 豊 君	都市部理事	沢 吉 行 君
土木部長	内田 勝 範 君	消防局長	本田 鉄 二 君
会計管理者	荒 卷 幸 男 君	上下水道局理事	小川 靖 史 君
〔教育委員会〕			
教 育 長	田 牧 徹 君	教育総務部長	中村 泰 幸 君
生涯学習部長	宮 本 さなえ 君	学校教育部長	平 野 秀 樹 君
〔選挙管理委員会〕			
事務局長	関 野 昌 幸 君		
〔農業委員会〕			
事務局長	石 原 祐一郎 君		
〔監査委員〕			
代表監査委員	高 橋 秀 明 君	事務局長	田 口 大 君

職務のため議場へ出席した者

事務局長	高村 光 君	庶務課長	鵜飼 信 行 君
庶務課主幹	渡 邊 昌 也 君	庶務課主査	浅井 真 弓 君
議事課長	木村 利 美 君	議事課主幹	藤井 淳 君
議事課副主幹	坂田 智 文 君	議事課主任	野方 彩 加 君

○

午後 1 時 2 分開会

○議長（助川忠弘君） これより柏市議会令和 7 年第 2 回定例会を開会いたします。

○

午後 1 時 2 分開議

○議長（助川忠弘君） 直ちに本日の会議を開きます。

○議長（助川忠弘君） ここで本定例会の招集について市長に挨拶を許します。市長太田和美さん。

〔市長 太田和美君登壇〕

○市長（太田和美君） 本日ここに令和 7 年第 2 回定例会を招集しましたところ、議員の皆様には大変お忙しい中御参集をいただき、誠にありがとうございます。

今定例会には、既に御案内のとおり、柏市アフタースクール条例の制定について及び柏市立

小学校屋内運動場空調設備設置工事の請負契約の締結について等の議案を提案いたします。よろしく御審議をいただき、御賛同賜りますようお願いを申し上げて、簡単でございますが、開会に当たっての挨拶とさせていただきます。

○議長（助川忠弘君） 日程に入るに先立ち報告をいたします。

〔末尾参照〕

○議長（助川忠弘君） まず、地方自治法第121条の規定による説明員の出席要求に対し、当局から説明員の職氏名の通知がありました。また、地方自治法第180条第1項の規定による専決処分についてが報告されました。また、令和6年度柏市継続費等の繰越計算書についてが報告されました。また、令和6年度柏市がん対策実施状況資料及び令和6年度柏市児童虐待及びいじめ防止対策実施状況資料が提出されました。また、地方自治法第243条の3第2項の規定により、柏市土地開発公社、一般財団法人柏市まちづくり公社、一般財団法人柏市みどりの基金及び公益財団法人柏市医療公社の4法人の経営状況を説明する書類が提出されました。いずれも会議システム内のデータにより御了承願います。

次に、議会の事務報告についてでございますが、会議システム内のデータにより御了承願います。

○議長（助川忠弘君） この際、表彰状及び感謝状の伝達式を行います。

去る5月20日開催の全国市議会議長会定期総会の席上、坂巻重男君、議員在職35年以上の特別表彰、古川隆史君、議員在職25年以上の特別表彰を受けました。また、円谷憲人君と私が全国市議会議長会社会的な孤独・孤立問題に関する特別委員会委員の感謝状をそれぞれ受けました。ただいまからその表彰状及び感謝状の伝達を行います。順次演壇にお進みください。

なお、円谷議員は本日欠席のため、後日私から伝達いたします。

事務局長をして表彰状を朗読いたさせます。

〔被表彰者 坂巻重男君登壇〕

〔事務局長朗読〕

表 彰 状

柏 市

坂 巻 重 男 殿

あなたは市議会議員として35年の長きにわたって市政の発展に尽くされその功績は特に著しいものがありますので第101回定期総会に当たり本会表彰規程によって特別表彰をいたします。

令和7年5月20日

全国市議会議長会会長 丸 子 善 弘

（拍手）

〔被表彰者 古川隆史君登壇〕

〔事務局長朗読〕

表 彰 状

柏 市

古 川 隆 史 殿

あなたは市議会議員として25年の長きにわたって市政の発展に尽くされその功績は特に著しいものがありますので第101回定期総会に当たり本会表彰規程によって特別表彰をいたします。

令和7年5月20日

全国市議会議長会会長 丸 子 善 弘

(拍手)

〔被表彰者 助川忠弘君登壇〕

〔事務局長朗読〕

感 謝 状

柏 市

助 川 忠 弘 殿

あなたは全国市議会議長会社会的な孤独・孤立問題に関する特別委員会委員として会務運営の重責に当たられ本会の使命達成に尽くされた功績は誠に顕著なものがありますので第101回定期総会に当たり深甚な感謝の意を表します。

令和7年5月20日

全国市議会議長会会長 丸 子 善 弘

(拍手)

○議長（助川忠弘君） 以上で表彰状及び感謝状の伝達式を終わります。

○議長（助川忠弘君） 日程に入ります。

○

○議長（助川忠弘君） 日程第1、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から25日までの20日間といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（助川忠弘君） 御異議なしと認めます。よって会期は20日間と決定いたしました。

○

○議長（助川忠弘君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、議長において桜田慎太郎君及び林紗絵子さんを指名いたします。

○

○議長（助川忠弘君） 日程第3、市政一般報告を求めます。市長太田和美さん。

〔市長 太田和美君登壇〕

○市長（太田和美君） 令和7年第2回定例会の開会に当たり、市政運営における主要な事項について、その概要を申し上げ、市民並びに議員の皆様の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

私は、市長就任以降、多様化するライフスタイルの中で保育や子育て環境の充実を図り、子供が心身ともに健やかに育つことは今後の行政の社会的な責任であると考え、取り組んでまいりました。近年我が国全体では少子高齢化により小学校の児童数は減少しているものの、共働き家庭の増加に伴い、国の発表した令和6年5月現在の放課後児童クラブの登録児童数は過去最多となっており、保護者の価値観や子供を取り巻く環境の変化などにより、放課後児童クラブの需要の高まりから待機児童も増加しております。このような状況を踏まえ、さらなる待機児童の解消に努めるとともに、改めて児童の視点に立ち、全ての児童が安全、安心に過ごせる放課後の居場所を提供するため、令和8年度から小学校の放課後において本市の放課後児童クラブであるこどもルームと放課後子ども教室を一体的に運営するアフタースクール事業を順次開始いたします。

具体的には、保護者の就労等の条件を問わず、希望する全ての児童が利用できるようこどもルームと放課後子ども教室を1つの部署が一体的に運営することにより、学校施設を活用して人的資源の有効活用や全ての児童が主体的に参加できる居場所を提供いたします。今後全ての市立小学校で段階的に事業を開始するに当たり、安定的かつ継続的に運営が進められるよう、民間のノウハウを活用した多様なサービスの提供や専門的な人材育成を通じた保育の質の向上などを図り、引き続き健全育成に向けた取組をさらに推進できるよう努めてまいります。

続いて、本定例会に上程している補正予算について御報告をいたします。

一般会計では、令和6年度に実施した定額減税調整給付金において支給額に不足の生じた方などを対象に給付金の支給を行うほか、介護保険施設の整備を実施する事業者に対する補助等、日常生活支援を中心に緊急性、優先度の高い事業の経費を計上いたしました。

その中から主な事業として、学校給食センターの移転建て替え用地取得について御報告をいたします。現在の学校給食センターは、1日に約4,500食の給食を調理し、風早南部小学校を除く沼南地域の11校に配送していますが、稼働から45年以上が経過し、老朽化による安全面や衛生面での早急な改善が求められています。このことから、令和6年3月に改定した柏市学校給食将来構想に基づいて学校給食センターを建て替えることとし、建設用地の取得に向けて取り組んでまいりました。そして、先般建設用地の条件について一定の整理がついたことから、海上自衛隊下総航空基地の正門前の国有地を候補地と定め、その取得について現在の所有者である財務省と協議を開始したところです。また、財務省との協議を進めるに当たり本市における取得費用の予算化が必要であることから、本定例会に用地取得費を計上しております。引き続き安全、安心でおいしい給食を安定的に提供できるよう努めてまいります。

これらのほか、冒頭で申し上げましたアフタースクール事業に係る債務負担行為及び地方債の補正を行います。

企業会計では、病院事業会計で市立柏病院の現地建て替え工事の設計見直しに伴う委託費の増額並びに地方債及び継続費の補正を行います。引き続き社会経済情勢を見極めながら、必要な社会サービスを提供し、持続可能な行財政運営に努めてまいります。

続いて、前定例会以降の市政運営における主要な事項について御報告をいたします。

まず、土地開発公社の解散についてです。前回の定例会において柏市土地開発公社の解散に係る議案を議決いただきましたが、本年5月26日に千葉県知事の解散許可を受け、解散いたしました。今後国有地の拡大の推進に関する法律の規定に基づき、法人の清算と残余財産の処分に向けた手続を進めてまいります。

次に、地域新電力会社の設立についてです。令和7年度当初予算に出資金を計上した地域新電力会社について、このたび柏市、柏商工会議所、株式会社千葉銀行の出資により、本年4月18日にかしわパブリックエネルギー株式会社を設立しました。資本金3,500万円のうち約66.7%を本市が出資し、代表取締役社長には副市長の染谷康則が就任しました。この会社は、電力の地産地消を目的とし、脱炭素の推進、経済の活性化、市民生活の向上を事業方針に掲げており、その実現に向けてまずは令和8年4月から公共施設約90施設への電力供給を目指します。供給する電力は、全てカーボンフリー電力とし、市役所の二酸化炭素排出量を年間約7,300トン削減することを見込んでおります。また、経営安定後、事業開始3年目をめどに供給先の拡大や再エネの導入支援などの地域還元事業の実施を検討してまいります。引き続きカーボンニュートラルに向けた脱炭素地域づくりを推進してまいります。

続いて、企業誘致に係る補助制度の拡充及び土地利用の規制緩和についてです。様々な国内有数の研究施設が集積する地域の強みを最大限に生かし、研究開発の促進と関連する先端企業の誘致を目的として、柏市企業立地促進事業補助金の拡充を行います。これまでは、市内に土地、建物を所有した企業に対し補助金を交付しておりましたが、より多くの企業に柏を選んでいただける誘因の一つとして賃貸物件に入居する企業を対象に加えるとともに、企業が投じた設備投資に対して一定割合を乗じ対象経費を算定する制度から企業の固定資産に対し課税された固定資産税及び都市計画税相当額を補助する制度に変更し、補助上限額を200万円から1億円に拡大いたします。また、1,000万円を上限に賃貸物件に入居する企業への賃料補助制度を新設いたします。さらに、研究開発の促進と関連する先端企業のさらなる企業誘致を目指し、柏の葉キャンパス駅周辺において用途地域の変更と地区計画の決定を行いました。このように予算と制度の両面からさらなる企業誘致を推進し、ライフサイエンスやデジタル分野等の先端産業など、新しい産業の活動拠点として柏を選んでもらえるよう地域のみならず日本、世界が抱える様々な課題を解決し、未来をリードするまちを目指してまいります。

続いて、柏の葉近隣センターの設置についてです。現在候補地を柏の葉キャンパス駅周辺地区に絞り込んだ上で、建設用地の確保に向け、同地区の区画整理事業者である千葉県と協議を行っているところです。今年度内には用地確保のめどを立て、早期にセンター整備を進められるよう取り組んでまいります。

続いて、体育館空調設備整備事業についてです。児童生徒の学校生活における熱中症対策及び災害時の避難所機能の強化のため、市立小学校41校と中学校1校の体育館に空調設備を設置いたします。令和6年度には先行して中学校20校に空調設備を設置しており、令和8年4月から全ての市立小中学校で空調設備の使用が可能となります。未来を担う子供たちが安心して学校生活を送れるようにするとともに、災害時の指定避難所としての機能強化に努めてまいります。

最後に、防災、消防体制の強化についてです。消防局では、大規模災害等の燃料不足に対応するため、柏市消防訓練センターに自家用給油取扱所を整備し、本年4月から運用を開始しました。安定した消防活動の継続や災害時の車両及び避難所用発電機の燃料を確保することで、

消防体制と避難所運営体制の強化を図ってまいります。また、防災力の強化とゼロカーボンシティの実現を図るため、一元管理している公用車について2030年度までの電動化を目指し、入替えを行ってきたところです。今年度につきましても購入を進めるに当たり、本定例会に財産の取得に関する議案を提出しておりますが、電動車の導入に当たっては災害時の電源確保を優先的に考慮するなど、各防災拠点としての防災機能も踏まえた上で適切な配置を行ってまいります。引き続き市民が安全に安心して過ごせる避難所の環境整備に努めてまいります。

以上、市政運営の主要な事項等について、その概要を申し上げましたが、今後も市政発展のために鋭意努力してまいり所存でございますので、議員各位の一層の御指導、御鞭撻をお願い申し上げ、市政報告といたします。

○

○議長（助川忠弘君） 日程第4、議案第1号から第21号までの21議案を議題といたします。
お諮りいたします。

本21議案については、会議規則第37条第3項の規定により、提案理由の説明を省略いたします。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（助川忠弘君） 御異議なしと認めます。よってさよう決しました。

○

○議長（助川忠弘君） 日程第5、休会に関する件を議題といたします。
お諮りいたします。

明7日から11日までの5日間は休会いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（助川忠弘君） 御異議なしと認めます。よってさよう決しました。

○議長（助川忠弘君） 以上で本日の日程は終了いたしました。

次の本会議は、来る12日定刻より開きます。

本日はこれにて散会いたします。

午後 1時23分散会